

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/10/07号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



## 【ゴールドマーケットの現状】

## 円建てゴールド歴史的高値更新！

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



前週は久しぶりにドル建てゴールドはあまり大きな動きのない一週間でした。一番の注目は金曜日の雇用統計でしたが、NFPは25.4万人増と市場予想の15万人増を大きく上回るよい数字となり、長期金利の急騰、ドルの上昇、ゴールドの下落という反応でした。雇用が好調なことにより次の11月FOMCでの金利下げ幅は0.25%の可能性が97.4%とほぼ100%近くになりました。パウエル議長の利下げは急がずというコメントもあり、今回の雇用統計はそれを後押しする結果となりました。ゴールドは雇用統計発表直前の2656ドルから一時2636ドルまで下落しましたが、そこはすぐには買われて逆に2669ドルまで急騰、その後また2640ドル台まで下落のあと一週間の終わりは2652ドルとなりました。長期金利が3.86%から3.96%へと10bpも上昇したことを考えるとかえってゴールドの堅調さが強く印象付ける結果となりました。そしてこの米国の雇用の好調な数字は、ドル買い＝円売りを大きくすすめる結果となりました。146円半ばから急騰、一時149円タッチ、一週間の引けは148.70近辺となりました。このドル円の動きとさして下げなかったドル建てゴールドの結果、円建てゴールドはあっさりと歴史的な高値を更新しました。この前の高値は7/18につけた12666円でしたが、金曜日につけた新高値は12741円となり引け値は12680円で引け値ベースでも歴史的な高値となり、土曜日の税込み小売価格は14000円となりました。前回の最高値はドル円が161円であった時です。現在148円という当時よりも13円も円高にもかかわらずの最高値更新です。ドル建てゴールドの上昇は円高の影響を大きく上回るものとなっています。また、石破総裁の金利上げに対する姿勢の変化、そしてFRBの金利下げへの期待の鈍化によりドル円の金利差縮小も遠のいたということで、円高も一服でしょう。とすれば今後円建てゴールドのさらなる歴史的な高値更新が期待されます。やはり下がったら買いというのがゴールドに対する基本的姿勢でいいでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

### 「シルバーの現状」

シルバーはふたたび32ドル台へ。ゴールドの上昇を上回る勢いであり、今後の上昇の期待が大きくなっています。このレベルは12年ぶりであり、その前年である2011年には48ドルをつけています。その時は一時的なスパイクでしたが、じわじわとレベルを上げていくことに期待したいものです。



### 「プラチナの現状」

プラチナはまた1000ドルを割り込みました。やはり900-1000ドルのレンジは簡単には変わらないと言えるでしょう。1000ドルを越えたレベルではやはり利食い売りが強くなかなかそのレベルが維持できません。このレンジ取引はまだ続き、それを利用した戦略がまだまだ有効と言えるでしょう。



### Gold ETF残高とゴールド価格



### 米長期金利とゴールド



### 円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで